

災害時のトイレ・ 下水道フォーラム

下水道展 '24
東京

参加費
無料

大都市における災害時のトイレ・衛生対策

令和6年能登半島地震では、上下水道が甚大な被害を受けたことにより、多くの地域で水洗トイレが使えない状況となり、トイレ対応が喫緊の課題となりました。

大都市での災害は、さらに避難所不足や帰宅困難者対策などが大きな課題となります。排泄は我慢できませんので、水や食料よりも迅速な対応が求められ、避難所だけでなく、帰宅困難者や在宅避難者などへの対応も必要になります。備えや対策がされておらず、適切な対応ができなければ、衛生環境は一気に悪化し、公衆衛生を脅かします。

また、トイレが不衛生・不便であると、人々はトイレの回数を減らすために飲食を控えるようになります。その結果として、健康被害を招くことにつながるため、女性や子ども、高齢者、障害者、外国人などすべての人が安心できるトイレ環境の整備も求められます。

そこで、本フォーラムでは、能登半島地震でのトイレ状況を踏まえながら、大都市における災害時の問題の本質を整理し、そこで必要となるトイレの質と量の確保について考えます。

災害用トイレメーカー等による展示もありますので、ぜひご参加くださいますようお願いいたします。

■ 日 時：2024年8月1日（木）13：00～16：00（12：00 受付開始および災害用トイレ展示見学）

■ 会 場：TFT（東京ファッションタウン）ビル研修室906

〒135-0063 東京都江東区有明3丁目6番11号 TFTビル東館9階

■ プログラム：

12：00 【受付開始】

災害用トイレ展示見学

13：00 【開会挨拶】

公益社団法人日本下水道協会

13：05 【趣旨説明および報告】能登半島地震におけるトイレ問題と都市部の課題

加藤 篤（特定非営利活動法人日本トイレ研究所 代表理事）

13：25 【講演】帰宅困難者問題の本質と対策

廣井 悠氏（東京大学先端科学技術研究センター 教授）

14：15 【休憩および災害用トイレの展示見学】

14：40 【意見交換】都市部における災害時のトイレ機能の確保を考える

パネリスト：廣井 悠氏（東京大学先端科学技術研究センター 教授）

前川 幸大氏（国土交通省 水管理・国土保全局 上下水道企画課 課長補佐）

渡邊 和成氏（東京都 総務局 総合防災部 防災計画課長）

久保井 千勢氏（みなとBOUSAI女子会／東京防災学習セミナー 講師）

進行：加藤 篤

16：00 【閉 会】

※プログラムは変更となる場合がございますので、ご了承ください

主催 / 公益社団法人日本下水道協会

企画・運営 / 特定非営利活動法人日本トイレ研究所